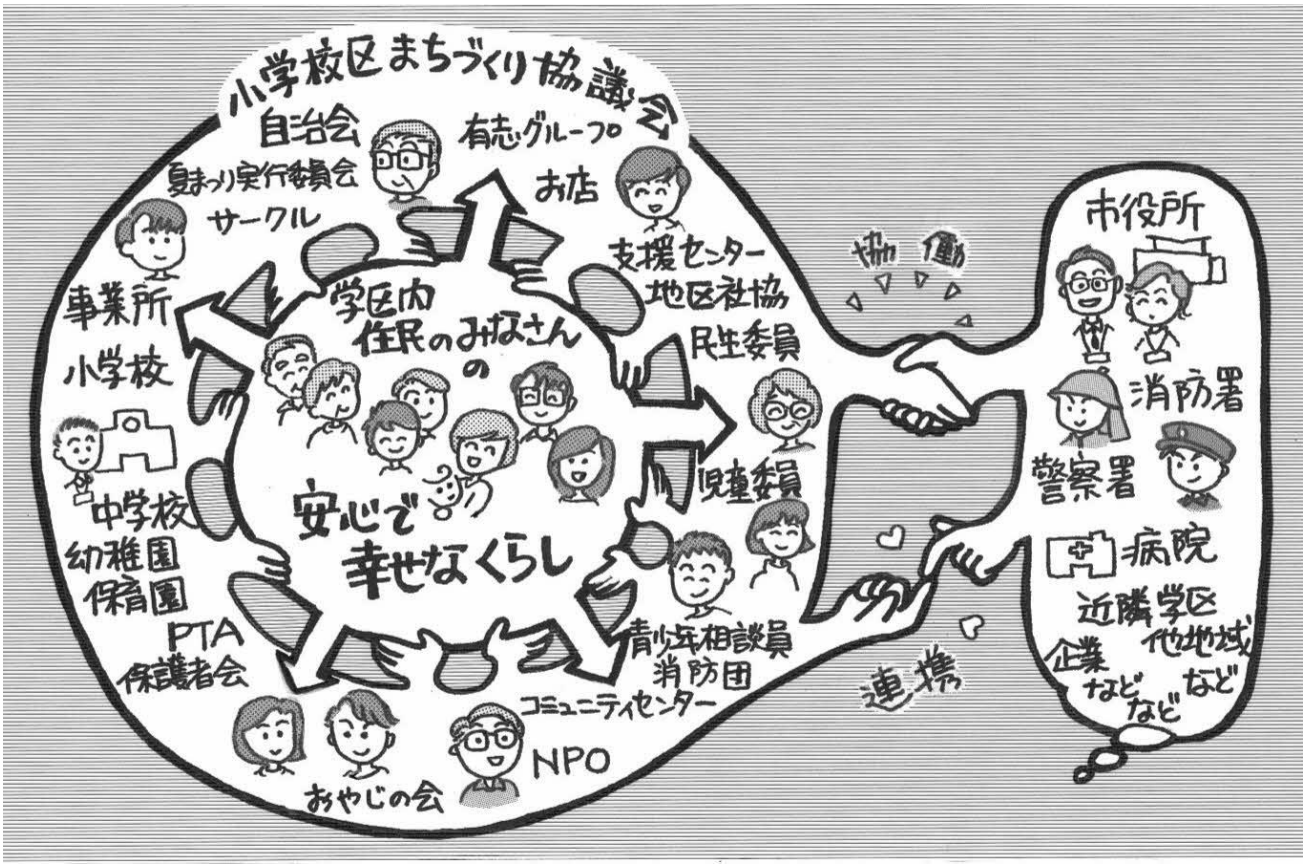
清水口小学校区まちづくり協議会

まちづくり計画

【令和 8～10 年度】



令 和 ８年 １１月

目次

１．地域の状況 11
①清水口小学校区基礎データ（令和８年４月１日現在） 11
②地域の魅力 11
③地域団体の活動 12
④アンケート調査結果（抜粋） 20
２．地域の課題 24
①分野ごとの課題 24
②地域団体の課題 25
３．清水口小学校区まちづくりの将来像 31
４．取り組み分野、事業目標、事業名、実施内容など 32
５．清水口小学校区まちづくり協議会組織図 35
（参考資料） 36

１．地域の状況

①清水口小学校区基礎データ(令和8年4月1日現在)

【人口】

男　4,899 人　女　5,073 人　合計　9,972 人（市全体　61,604 人）

65 歳以上　2,756 人　高齢化率　27.6%（市全体　29.4%）

15 歳～64 歳　5,965 人　生産年齢人口比率　59.8%（市全体　59.7%）

15 歳未満　1,251 人　年少人口比率　12.5%（市全体　10.9%）

【自治会】

自治連合会清水口小学校区支部加入自治会数　１２自治会等（市全体の自治会数 96）

【学校】

白井市立清水口小学校　児童数　353 人（13 クラス）

②地域の魅力

●団体活動取りまとめシートより（令和７年４月）

- 地域活動を通じて感じるのは、どのエリア・世代にも共通して「地域をより良くしたい」という想いがあるということである。それぞれの立場でできる範囲で協力し合う姿勢や、助け合いの精神が根付いており、それがこの地域の大きな魅力だと感じている。
- 清水口地区は清小を中心にしたつながりが厚く、地域としての魅力である。
- 自治会の皆さんを中心に地域の自治意識が高い。
- 公園が整備されており、自然が多い 。
- 生活に必要な施設が多く、生活しやすい。

●アンケート結果　よかった・維持すべきと感じること（自由回答）より

自然環境
・公園等が多く、自然豊かな環境があること ・大きな公園が多く、子どもにとってすごく良い環境があること ・緑が多いこと ・のどかなところ ・静かな環境があること ・桜をいろいろな所で見ることができるところ ・花を植えてあり、季節ごとにとても美しいこと ・白鳥が飛来すること ・公園や道路が常に清掃されていて綺麗なこと ・広い土地があること ・自然環境が豊富 ・家の近くでランニングする人をよく見るなど、運動しやすい環境があること ・梨が美味しいこと

生活環境
・スーパーやショッピングセンターも充実しており、自然環境とのバランスが程良いこと ・子ども連れで気軽に利用できる場所があること ・西白井駅前は小売店やドラッグストアがあり住みやすいこと ・西白井複合センターで図書館の本が受け取れること ・歩道が広く歩きやすく、安心であること ・道が広く、安心してベビーカーを押して歩くことができること ・車道が広いこと ・病院などの無料循環バスがあること ・立体交差の鉄道があること ・北総線が便利で、運賃がさがったこと ・街灯が LED 化されていること ・駅前に防犯カメラがあること
人的環境
・七次第一公園で開催される夏祭りがあること ・駅周辺に朝から掃除してくれるボランティアがいること ・地域の人は優しい人が多く、安心して子育てできること

③地域団体の活動

●団体活動取りまとめシートを元に作成

【１】自治連合会清水口小学校区支部

組織概要	地区内の１２自治会等
強み・自慢・売り	・活動に責任をもって対応 ・討論が活発である
主な地域活動	・清水口地区夏まつり納涼大会 ・冬のまちピカ大作戦 ・防災訓練

【２】千草自治会

組織概要	メンバー：78 世帯 役員：会長１名、副会長２名、会計１名、監査１名、防犯指導委員１名、 生活環境指導員１名、役員４名	
強み・自慢・売り	・自治会加入率ほぼ 100 %を維持している	
主な地域活動	・白井市春のゴミゼロ運動 ・納涼大会 ・長寿者懇親会	・地域清掃・防火水槽回り草刈り ・子供お楽しみ会 ・賀詞交換会

【３】清水口第三住宅管理組合コミュニティ委員会

組織概要	メンバー：132 世帯 役員：委員長やゴミ当番、補助金担当などが 7 名
強み・自慢・売り	・役員は管理組合の一員なので 選出は大変でない
主な地域活動	・清水口地区夏まつり納涼大会出店　・支部冬のまちピカ大作戦参加 ・支部防災訓練参加　・広報配布

【４】清水口第一地区自治会

組織概要	メンバー：143 世帯
強み・自慢・売り	・防災部が、非自治会員も巻き込んで防災訓練を実施している
主な地域活動	・わけしら祭　・防犯パトロール

【５】清水口第四住宅自治会

組織概要	メンバー：161 世帯 役員：会長１名、副会長 1 名、役員最大 4 名まで（現在総勢 3 名で運営）
強み・自慢・売り	・令和 6 年度より自治会の体制や運営を大幅にリニューアルし、自治会の活動の中身を充実させながら、小規模・省力・小資金で運営できるようになっている。 ・自治会の役割を「機会の創出」と「ファシリテーション」に限定し、住民の自主的な活動の支援を主軸に据えて活動を行っている。 ・その結果、今までとは違う住民活動が芽生え始めており、自治会役員の負担も大きく軽減している。 ・また、公式ホームページ、公式 LINE アカウントを新たに設け、情報共有とコミュニケーションを充実させている（現在、全会員の 85 %が LINE 登録、メール対応を含めると 95% 近くをオンライン対応できている）。本年度の総会の議決もグーグルフォーム活用し、省力化・効率化する予定 ・敷地が広く、緑も豊かな住宅地である。恵まれた環境を生かし、敷地内で BBQ や各種の交流や遊びができる機会づくりに積極的に取り組んでいる。
主な地域活動	・BBQ の日（敷地内で住民が自由に BBQ ができる日を設けている） ・どんど焼き　・植栽活動　・各種住宅内の住民活動支援 ・楽々会、楽トレ体操など住宅内で住民対象の諸活動を補助金で支援 ・地域連携（清水口納涼夏まつりへの参加、防災訓練への参加、まちピカ運動への参加等）

【6】清水口団地自治会

組織概要	メンバー：166 世帯　13 棟から 1 名選出される棟代表と役員で構成する自治委員会 役員：会長 1 名、副会長 1 名、会計 1 名、幹事 143 世帯
強み・自慢・売り	・あまり意識したことはないが、自治会主催でもボランティアが中心になって活動していることかも。
主な地域活動	・（自治連合清小区主催）清水口夏まつり納涼大会・冬のまちピカ大作戦・防災訓練に参加 ・「団地花壇花の和」サークル　・木曜喫茶サロン ・カラオケサロン　・楽トレ健康体操 ・子育て支援食糧配布

【7】清水口第二分譲住宅自治会

組織概要	メンバー：107 世帯 役員：会長 1 名、副会長 2 名、他役員 5 名
強み・自慢・売り	・催事の協力体制の充実 ・回覧等各家庭への情報提供は出来ている。
主な地域活動	・清水口地区夏祭り納涼大会参加　・餅つき大会 ・白井市ゴミゼロ運動　・清水口支部冬のまちピカ大作戦 ・清水口支部防災訓練参加

【8】清水口八幡自治会

組織概要	メンバー：104 世帯（R7.3.9 現在） 役員：5 名（会長、副会長 2 名、理事 4 名、会計 1 名、会計監査 2 名、班長 5 名） 地域を 5 班に分けて各班から 3 名選出。任期は 1 年
強み・自慢・売り	・都市部の自治会としては加入率は高い方ではないか。 ・様々な職種や分野で活動をされている方、キャリアが豊富な方が所属しており、人的資源はかなり豊富と思われる。
主な地域活動	・清水口小学校支部会主催の活動への参加（夏まつりへの運営参加と出店、防災訓練、冬のまちピカ大作戦他） ・防災会を組織して防災活動の実施（消火訓練、避難訓練等） ・勉強会（今年度はなるほど行政講座を活用して「地域包括ケアシステムを知ろう」を実施） ・防犯パトロール、ごみゼロ運動参加等

【9】清水口３丁目自治会

組織概要	メンバー：全 31 班 役員：(1 班各 10 戸程度)から班長 31 名中、会長１名・副会長１名・総務担当副会長１名・行事担当副会長１名・その他防災担当・防犯担当・生活環境担当・会計・会計監査等
強み・自慢・売り	・会員数が多く、資金的には恵まれている。また、従来からの居住者が多く、自治会活動に理解的である
主な地域活動	・清水口夏祭りに本部協力及び出店　・ごみゼロ運動 ・冬のまちピカ大作戦　・鏡開き ・清水口小学校区防災訓練

【10】アーベイン西白井自治会

組織概要	メンバー：自治会員数 58 戸 役員：会長１名、副会長１名、理事４名、監査１名、顧問１名
強み・自慢・売り	・自治会創立時から役員ほぼ変更がなく、役員間の意思疎通が良好 ・会員の高齢化が進んでいるが行事には子供が孫を連れての参加もあり、賑わいは失われていない。
主な地域活動	・納涼祭　・餅つき大会 ・その他：ウォーキング、なるほど行政講座の開催等、会員間の親睦が深まる行事を推進

【11】千葉ニュータウンプラザ西白井一番街団地自治会

組織概要	メンバー：153 戸、コミュニティ委員会、防災委員会、環境整備委員会 役員：自治会長、自治会メンバー、コミュニティ委員会長、防災委員会長
強み・自慢・売り	・団地内の交流がある。 ・自治活動に理解のある人がいる。
主な地域活動	・クリーンデイ　・花壇作り ・まちピカ　・防災訓練 ・秋祭り

【12】ライフブロード西白井自治会

組織概要	メンバー：107 世帯 役員：会長１名、副会長１名、会計１名、監査１名、理事５名
強み・自慢・売り	・自治会活動の意識は高い。 ・一人一人の役員歴が長いので意思疎通ができている。
主な地域活動	・防犯パトロール夏季・冬季　・住民懇親会(焼き鳥ﾊﾟｰﾃｨｰ) ・ゴミ拾い　・防災訓練 ・なるほど行政講座

【13】エクセレントタウン自治会

組織概要	メンバー：92 世帯 役員：７名（会長、副会長、書記、会計、広報、会計監査）
強み・自慢・売り	・竣工からずっと役員を続けている方と途中入所の役員のバランスは良い。ゆるく長く続けることを目標にしている。 ・役員＝大変のイメージをなくすように心がけている。
主な地域活動	・夏イベント　・冬イベント

【14】さつき台町会（中木戸エリア）

組織概要	メンバー：中木戸区７班（構成所帯数：36 世帯） 役員：班長・会計
強み・自慢・売り	・顔の見える近所付き合い、声掛けがある。 ・多世代が居住
主な地域活動	・懇親会 ※コロナ禍以降見送り　・町会清掃活動（ごみゼロ、まちピカ） ・掲示板補修作業　・ゴミ集積所の手入れ

【15】北部地区民生委員・児童委員連絡協議会

組織概要	メンバー：七次台中学校区の民生委員・児童委員 17 名 役員：会長、副会長、会計
強み・自慢・売り	・厚生労働大臣から委嘱を受け、地域に根差した福祉活動をする無償公務員の団体 ・小学校区内で各々の担当区ごとに、住民世帯の福祉ニーズに対応 ・地域の課題も俯瞰的・具体的に見える。
主な地域活動	・民生委員法・児童福祉法に定められている条項に沿った地域福祉活動（個別対応） ・小中学校行事への参加等児童福祉への参与 ・災害対策への参与

【16】清水口小学校区地区社会福祉協議会

組織概要	メンバー：清水口小学校区の福祉に関心のある住民 １７名 役員：会長、副会長、会計、監事
強み・自慢・売り	・福祉活動の経験が豊か ・小学校区内に顔見知りが多く、信頼されている。
主な地域活動	・学区内の住民ニーズに基づく事業を展開 ・夏まつり等地域行事に参与 ・敬老会等高齢者福祉の増進活動 ・学区内在住者の健全生活をサポート

【17】青少年相談員連絡協議会

組織概要	メンバー：31 名 役員：清水口小学校区７名（20 代４名、30 代１名、50 代２名）
強み・自慢・売り	・20 歳から 55 歳と幅広い年齢の相談員が在籍しており若者の意見を反映させた活動が今後期待される。
主な地域活動	・さつまいも苗植え　・さつまいも堀り ・ロイっ子フェスタ ・その他、西部ブロック、印旛郡の中でイベント、研修有

【18】清水口小学校

組織概要	メンバー：校長・教頭
強み・自慢・売り	・各種イベント、集会などに利用できるスペースがある。
主な地域活動	・学校運営協議会（コミュニティ・スクール）において、保護者とともに地域住民にも学校運営に参画いただいている。 ・「総合的な学習の時間」において、地域貢献をテーマに、地域の方々と活動（ごみ拾いなど）したり、インタビューをしたり、といった取り組みを行っている。 ・運動会でも、保護者と地域住民による競技を設けている。

【19】清水口小学校 PTA

組織概要	メンバー：415 名（保護者及び教職員。加入は任意） 役員：会長１名、副会長３名、教職員代表１名、書記４名、会計２名、会計監査２名
強み・自慢・売り	・できる人ができる時にできる事を、をモットーに負担の少ない活動ができている。
主な地域活動	・登下校見守り強化　・学校整備 ・七次台中学区内の危険個所確認　・市への改善要望 ・子ども 110 番プロジェクト（協力家庭・事業所へこども 110 番だよりの発行 ・合同パトロール（中学区内３校の PTA 会長を中心に有志が随時実施）

【20】七次台中学校 PTA

組織概要	メンバー：保護者および教職員（加入は任意） 役員：会長１名、副会長３名（うち、１名は教職員）、書記２名、会計２名、会計監査２名
強み・自慢・売り	「できる人ができるときに」「無理なく楽しく」をモットーに、強制のない任意参加を原則として運営している。
主な地域活動	・見守り応援プロジェクト(専門委員会の一つ) ・こども 110 番プロジェクト（専門委員会の一つ。令和７年度より見守り応援プロジェクトと統合予定。学区内の協力事業所へ「こども 110 番だより」を印刷・配付 ・合同パトロール（中学校区内３校の PTA 会長で、年２回青パトで巡回） ・通学路草刈り（中学校区内３校の PTA 二役中心の有志で随時実施）

【21】清水口小おやじの会（清水口小学校 PTA おやじの会）

組織概要	メンバー：約 10 数名 役員：創設当時からのメンバー(OB 含む)2～3 名が中心
強み・自慢・売り	「おとな・やる気・じはつ的」を略して「おやじ」なので、市内他校のおやじの会系団体と比べ、女性メンバーも所属していることが最大の特徴・強み
主な地域活動	・スポーツ水鉄砲大会（市内他校のおやじの会系団体と合同で協会を設立し共催 ・小学校運動会の、地域住民と保護者が参加する種目の運営協力（誘導、用具、演出など） ・清水口夏まつり出店 ・合同キャンプ（市内他校のおやじの会系団体と合同。）

【22】清水口つながり協力委員会

組織概要	メンバー：28 名 役員：山田次郎、小松茂樹
強み・自慢・売り	・清水口地区で様々な自治会に所属する会員が在籍しており、自治会を超えたつながりがあり、地域貢献の意識が高いことから防災などの活動への参加意欲も高いこと
主な地域活動	・夏まつり事業 ・防災事業　市の防災活動への参加、防災施設視察

【23】西白井複合センター

組織概要	メンバー：職員 18 名 役員：所長１名、センター長１名、副センター長１名
強み・自慢・売り	・交通の便が良いところに施設がある。
主な地域活動	・西白井複合センターまつり

【24】（一社）まどかこどもレグル

組織概要	メンバー：14 名 役員：理事４名、監事１名
強み・自慢・売り	・子どもの保育、教育、支援に関わる事業を継続している。 ・子ども、子育て世帯との繋がりを作りやすい。
主な地域活動	・子ども第三の居場所 CoMADO ・つばめ食堂（子ども食堂） ・けやき台ビオトープ自然体験活動

【25】（同）NIS

組織概要	代表　能登雅彦 白井市を拠点に、新聞販売、地域情報紙、訪問マッサージ、生活支援等を行う地域密着型企業。 地域の情報発信と暮らしの支援に取り組んでいる。
強み・自慢・売り	・地域情報紙「ほおじろ」による市内全戸への情報発信 ・新聞販売店としての配布網と地域接点 ・高齢者支援、生活支援を通じた地域課題の把握 ・人、団体、事業者、行政をつなぐ現場力
主な地域活動	・地域情報紙「ほおじろ」の発行、配布 ・新聞スクラップコンクールの開催 ・地域活動、学校、事業者、市民活動の情報発信支援 ・高齢者向け生活支援、見守り活動 ・地域イベント、まちづくり活動への協力

【26】梨の実ひろば

組織概要	メンバー：運営委員＋スタッフ 28 名 役員：代表ほか５名
強み・自慢・売り	飲物飲み放題・利用時間無制限・スタッフが話し相手にも
主な地域活動	・梨の実ひろば（地域交流サロン） 毎週火曜日、土曜日 １０時～16 時 、西白井複合センター多目的室

※各団体代表者の記述をそのまま記載しています。

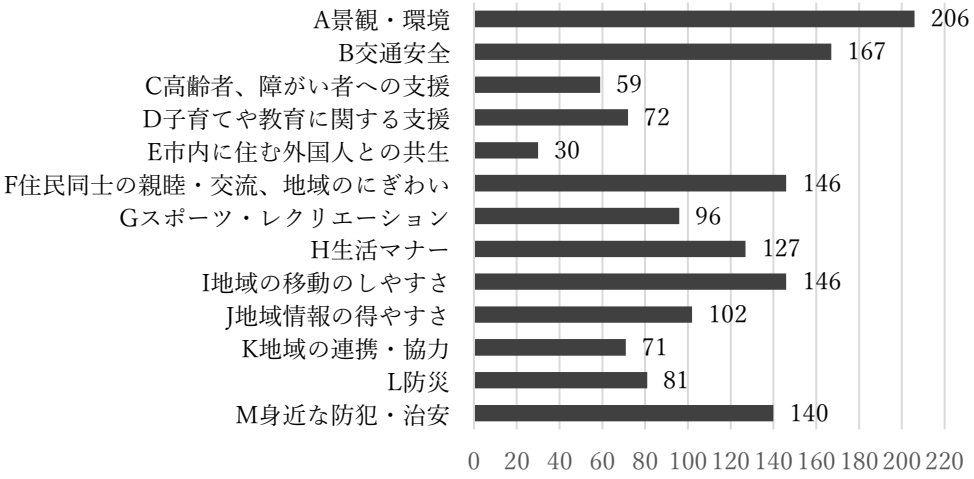
④アンケート調査結果(抜粋)

【アンケートの実施概要】

名称	清水口小学校区まちづくりアンケート
目的	清水口小学校区の住民の暮らし、日ごろの関わり、地域活動などを把握し、清水口小学校区まちづくり協議会設立準備会において部内検討の基礎資料とする。
対象	清水口小学校区在住の中学生以上の男女　800 人
調査期間	令和７年 11 月 28 日（金）～12 月 19 日（金）の 20 日間
回収率	有効回収数　257 件（回収率 32.1%）

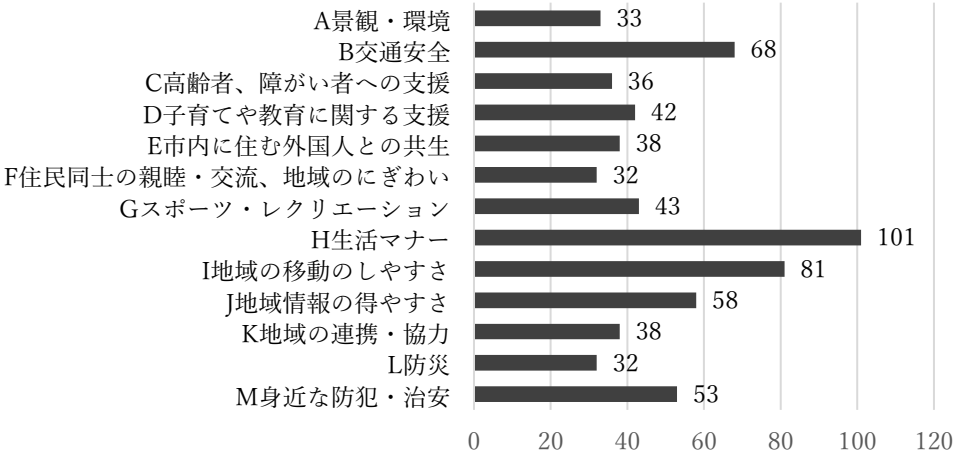
【問１】清水口小学校区での暮らしについて、良かった・維持すべきと感じることは何ですか。また、良くない・改善すべきと思うことは何ですか。

●良かった・維持すべき



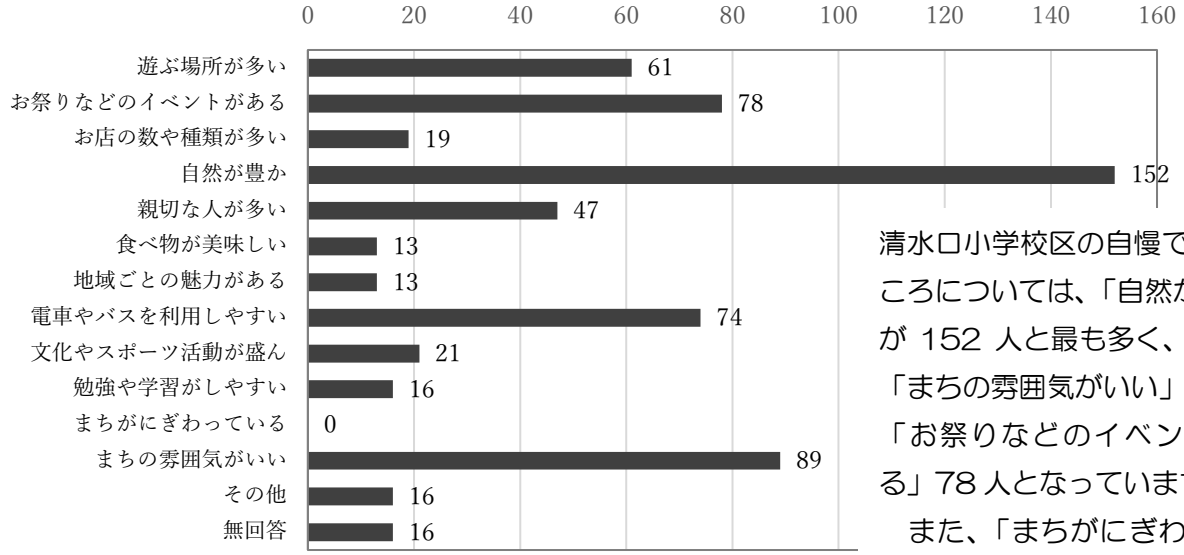
「Ａ 景観・環境」が最も多く 206 人であり、次いで「Ｂ 交通安全」 167 人、「Ｆ 住民同士の親睦・交流、地域のにぎわい」「Ｉ 地域 内の移動のしやすさ」146 人となっています。

●良くない・改善すべき



「H 生活マナー」が最も多く 101 人であり、次いで「I 地域内の移動のしやすさ」が 81 人、「B 交通安全」が 68 人となっています。

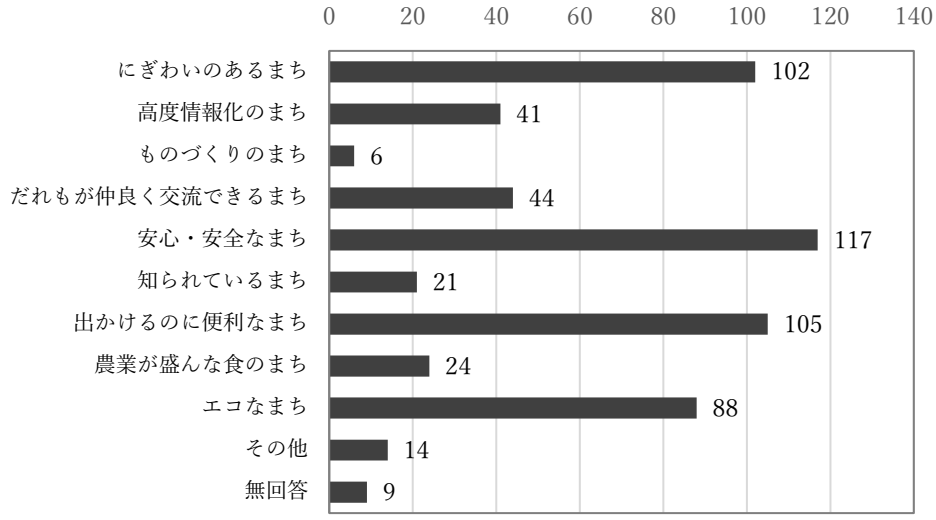
【問２】　清水口小学校区の自慢できるところは何ですか。



清水口小学校区の自慢できるところについては、「自然が豊か」が 152 人と最も多く、次いで「まちの雰囲気がいい」89 人、「お祭りなどのイベントがある」78 人となっています。

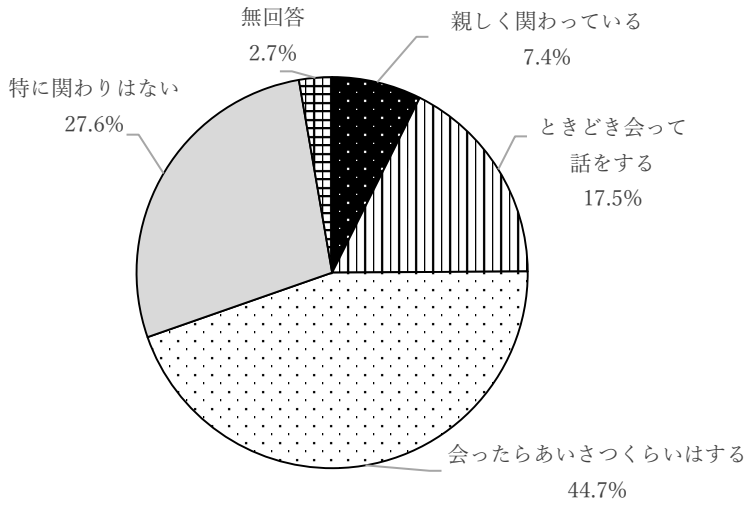
また、「まちがにぎわっている」は０人となっています。

【問３】　自分が白井市長だったら、清水口小学校区をどんな地域にしたいと思いますか。（〇印はいくつでも）



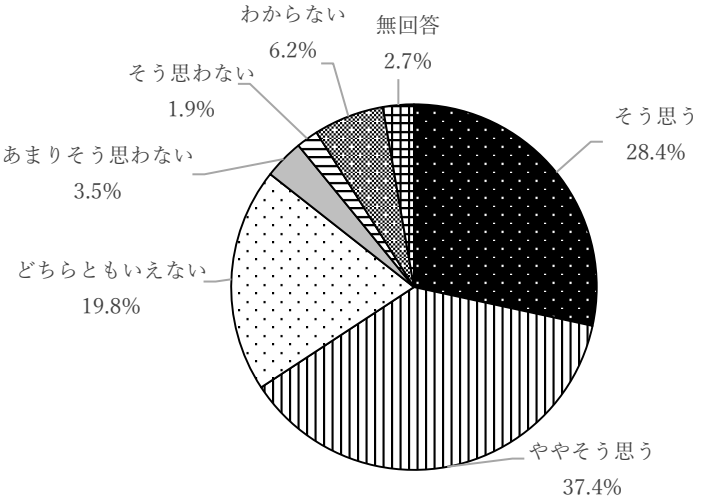
清水口小学校区をどんな地区にしたいかについては、「安心•安全なまち」が 117 人と最も多く、次いで「出かけるのに便利なまち」105 人、「にぎわいのあるまち」102 人、エコなまちが 88 人となっています。

【問５】　ふだん、清水口小学校区内の人とどの程度の関わりがありますか。（○印は１つ）



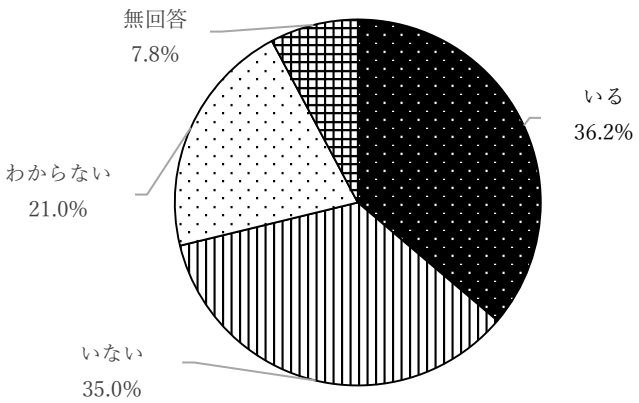
日常における清水口小学校区内の人との関わりの程度は「あったらあいさつくらいはする」が 44.7%と最も高く、次いで「特に関わりはない」（27.6%）、「ときどき会って話をする」（17.5%）、「親しく関わっている」（7.4%）、「無回答」（2.7%）となっています。

【問６】　清水口小学校区内の人々のつながりは必要だと思いますか。（○印は１つ）



清水口小学校区内の人々のつながりの必要性について「ややそう思う」が 37.4%で最も高く、次いで「そう思う」（28.4%）、「どちらともいえない」（19.8％）「わからない」（6.2%）、「あまりそう思わない」（3.5%）、「無回答」（2.7%）、「そう思わない」（1.9%）となっています。

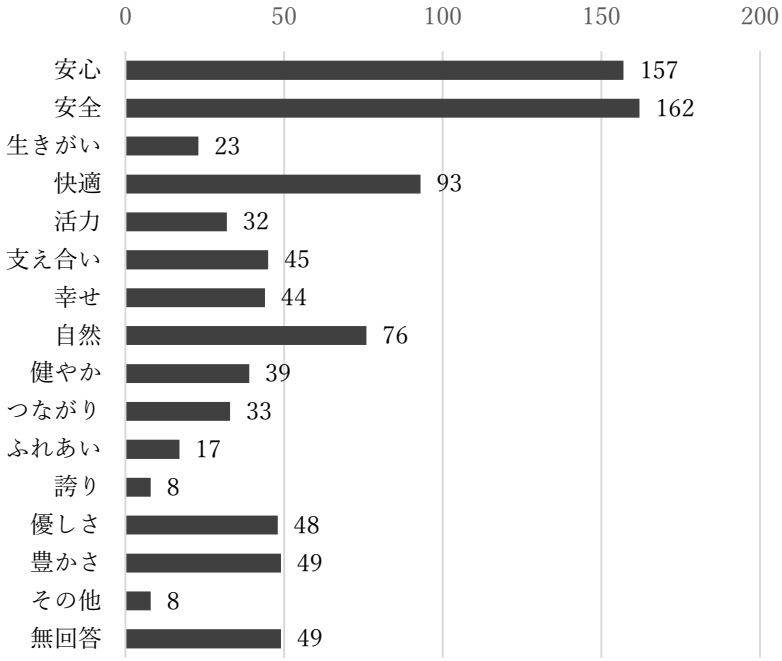
【問７】災害時など、清水口小学校区内に助けてくれる人や相談できる人がいますか。（○印は１つ）



災害時など、清水口小学校区内に助けてくれる人や相談できる人がいるかについては、「いる」の 36.2%が最も高く、次いで「いない」（35.0%）、「わからない」（21.0%）、「無回答」（7.8%）となっています。

【問 14】

今後、清水口小学校区が目指すまちづくりの将来像を表すものとして、どのような言葉（キーワード）がふさわしいと思いますか。（〇印は５つまで）



今後、清水口小学校区が目指すまちづくりの将来像を表すものとして、どのような言葉がふさわしいと思うかについては、「安全」が 162 人と最も高く、次いで「安心」157 人、「快適」93 人が高くなっています。

アンケートの詳細版については下記のアドレスか QR コードで確認できます。

https://www.city.shiroi.chiba.jp/soshiki/shimin/s03/ska004/shougakkou_machi_kyougikai/1524 1.html

２．地域の課題

①分野ごとの課題

アンケート自由記載から見えた課題（良くない・改善すべき）

●地域の活性化に関するもの（６件）
・少子高齢化により街が過疎化していること ・商業施設や飲食店が少ないこと ・駅前に活気がないこと ・学生の遊べるところ、憩いの場が少ないこと ・給食センター跡地の活用ができていないこと ・梨と馬以外で自慢できるものがないこと
●交通に関するもの（15 件）
・交通ルールを守らない車や自転車がいること ・草木が伸び、カーブミラー等が見えない場所があること ・通学路に信号のない横断歩道があること ・風間街道の歩道が狭いこと ・街灯が少なく、暗い場所があること ・自転車が通りづらいこと ・バイクの音がうるさいこと ・暴走族がおり、夜安心して眠れないこと ・夜人通りが少なく、犯罪が発生しそうなこと ・道路周辺の草が伸びており、運転しづらいこと ・電車の本数が少ないこと、運賃が高いこと ・タクシーの予約ができず、使いづらいこと ・コミュニティバスが使いづらいこと ・レンタルサイクルがないこと ・高齢者の通院、買物のための移動手段が少ないこと
●生活マナーに関するもの（６件）
・路上喫煙や歩きたばこをする人がいること ・駅前でたばこを吸う人がいること ・公園に吸い殻が落ちていること ・ロータリーでスケボーをする人がいること ・道路や貯水池にごみが捨てられていること ・ルールを守らずにごみを捨てる人がいること
●公共施設に関するもの（13 件）
・インフラが老朽化していること ・公共施設の案内看板がないこと ・小中学校の体育館に空調設備がないこと

・公園の遊具が少ないこと ・公園でボールが使えないこと ・公園設備が老朽化していること ・公園の芝生を囲んでいる石が固いものであること ・公園のトイレが古くて使いたくないと感じること ・児童館のオモチャが古いこと ・複合施設がないこと ・西白井複合センターの図書室が日曜日しまっていること ・西白井複合センターで市役所への届出等ができなくなったこと ・駅前に喫煙スペースがあること
●その他に関するもの（5 件）
・住民税が高額だが、還元されていることがないこと ・西白井周辺に総合病院がないこと ・クリニックが遠いこと ・耳鼻科や皮膚科がないこと ・地域のまつりや防災訓練に参加する人が減っていること

②地域団体の課題

●団体活動取りまとめシートを元に作成

【1】自治連合会清水口小学校区支部

弱み・欠点・不足	・役員が自治会長の為に高齢者が多い。 ・女性の参加が少ない、若年層の参加が少ない。
団体活動等を通して感じる社会問題・地域問題・危機	・若年層の参加、中高生の参加、女性の参加を望む。 ・高齢化が進み、若年層が地域に興味を示さなくなることが怖い。 ・清水口小区支部会の認知度を上げる。

【2】千草自治会

弱み・欠点・不足	・役員の輪番制により 1 年で役員の構成メンバーが変わり、核となるメンバーが育たない。
団体活動等を通して感じる社会問題・地域問題・危機	・会員の高齢化により、役員の担い手がいない。 ・防火及び防災活動が全く出来ていない。

【3】清水口第一地区自治会

弱み・欠点・不足	・高齢化
団体活動等を通して感じる社会問題・地域問題・危機	・防災部が、高齢化して新しい担い手がいない。

【4】清水口第四住宅自治会

弱み・欠点・不足	・住民の高齢化が進み、ひとり住まいの世帯も増えてきている中で、住民同士の支え合いや、孤立化の防止が課題となっている。従来実施していた敷地内の草取りのような皆で集まる行事がなくなり、相互に顔を合わす機会が減少。住民同士が交流する機会が失われてきている。 ・一方、住民全員を巻き込むようなイベントを組む気力や体力も失われているのが実情。むしろ日々の日常において、それぞれが各々の諸条件で自由に、気楽に取り組んだり、参加したり、応援したりしながら楽しめる機会と環境づくりが重要になってきている。ハードルを低くし、自然なものにしたい。その方法を模索中
団体活動等を通して感じる社会問題・地域問題・危機	・世代交代が一番の課題である。ニュータウンができた頃に入居した親や祖父の世代がいつまでも幅を利かせていてはいけない。次の世代にチャンスを与えることが大事

【5】清水口団地自治会

弱み・欠点・不足	・困難な点は１人暮らし高齢者と外国人居住者が多いこと
団体活動等を通して感じる社会問題・地域問題・危機	・高齢者の安全第一。見守りで孤独死防止・災害時の安全対策を図る。 ・生活困窮者が多いとされるシングル家庭への支援は続ける。 ・福祉・生活問題に関わる専門部の設置などを図る。

【6】清水口第二分譲住宅自治会

弱み・欠点・不足	・役員に高齢者が多い。若年層の参加が少ない。 ・自治会のPR活動不足
団体活動等を通して感じる社会問題・地域問題・危機	・若年層の参加、中高生の参加、女性の参加を望む。 ・自治会活動に興味を示さなくなることが怖い。

【7】清水口八幡自治会

弱み・欠点・不足	・ほとんどの会員は持ち回りの役員の時に活動する程度で、全体的には活動はあまり活発ではない。 ・世代交代が進まず、更に若い世代の新規入居者の自治体加入率も低いのは課題
団体活動等を通して感じる社会問題・地域問題・危機	・地域の高齢化が進む中で、自治会活動の低下が見込まれ、日ごろの防災・防犯、高い確率で発生する大規模災害時の対応、増加する独居高齢者支援等への対処が困難になってくる。なお、自治会未加入の新規入居者の多くは共働きの若い世帯のようで地域への関心があっても参加できない世帯が多いように感じる。

【8】清水口３丁目自治会

弱み・欠点・不足	・会員の高齢化が進んで、実質的に活動できる人数が減ってきている。
団体活動等を通して感じる社会問題・地域問題・危機	・公共団体としては、まち協のような新しい取り組みで活力を見出したいのだろうと推察するが、もっとミニマムで、１自治会の中だけでも助け合えるような活動は出来ないものだろうか？決して多くは望まないので地域に防災物資が貯蔵できて、利用できる井戸があれば、それだけで十分と言えるのだが！

【9】アーベイン西白井自治会

弱み・欠点・不足	・小規模な自治会であり、会員の高齢化に伴い役員の交代が今後困難になると推測される。
団体活動等を通して感じる社会問題・地域問題・危機	・地域の玄関口である西白井駅までの市道の充実（天井の設置等）ニュータウン内の駅への道で最も貧弱に感じる。 ・駅というよりは田舎の停車場というイメージしかない。 ・「本当に住みやすい街大賞 2023 シニアランキング」で第 2 位を受賞した街の玄関口の一つとして、もう少し使いやすく華やぐ通りになることに期待

【10】千葉ニュータウンプラザ西白井一番街団地自治会

弱み・欠点・不足	・若い人の参加率が低い。 ・主に活動する人が偏っている。 ・自治会員の入れ替わりが多いが参加意欲はあまりない。
団体活動等を通して感じる社会問題・地域問題・危機	・世帯の高齢化が進んでいる。 ・空き家が増えている。 ・交流を拒む方が増えている。 ・若い世代の参加率が低い。

【11】ライフブロード西白井自治会

弱み・欠点・不足	・役員が固定化されている。 ・活動内容に変化がない。
団体活動等を通して感じる社会問題・地域問題・危機	・役員の高齢化

【12】エクセレントタウン自治会

弱み・欠点・不足	・築 30 年で高齢者が増えてきている。これから 5 年でパーセンテージは倍程度上がる可能性有。イベントには毎回参加する方と全く来ない方に分かれる。マンション内でも知らない方が多くいるためイベント以外でもコミュニケーションが取れるような場所を集会所にできないか検討中
団体活動等を通して感じる社会問題・地域問題・危機	・高齢者の増加、少子化について

【13】さつき台町会（中木戸エリア）

弱み・欠点・不足	・会員の高齢化、若い世代の顔が見え難くなっている。 ・中木戸区との繋がりの希薄化
団体活動等を通して感じる社会問題・地域問題・危機	・市で進めている小学校区単位での街づくりと中木戸区など在来地域の区割りが一致していない。在来地域で街づくりへの理解が進まず、在来地域からの声も聞き取れない中で、街づくり活動から漏れてしまう地区が生じることを危惧する。

【14】北部地区民生委員・児童委員連絡協議会　※清水口地区社会福祉協議会推進委員兼務

弱み・欠点・不足	・委員のなり手がいなく、定員数に満たない人数で活動しているので、各委員の仕事量が多く、地域の方への活動にも支障が出ている。 ・高年齢化
団体活動等を通して感じる社会問題・地域問題・危機	・若い世代（ 20 代）が定着しにくい環境 ・狭い社会の中での子育て ・子育て世代や働き盛り世代の疲弊 ・「元気でない高齢者」の埋没 ・災害時の「地域での対応」の脆弱性 ・賑わいの有る清水口地区を目指したいが、西白井駅周辺の活性が必要と考える。 ・その為に駅陸橋のリニューアルが必要と思う。西白井駅陸橋は他の千葉ニュータウン駅に比べ屋根もなく、みすぼらしく見栄えがしません。魅力のある、駅前にするために時間がかかるかもしれませんが駅陸橋の新規かけ替えを希望する。

【15】清水口小学校

弱み・欠点・不足	・土日祝は参加が難しい。
主な地域活動	・近所・地域のつながりがやや希薄

【16】清水口小学校 PTA

弱み・欠点・不足	・役員決めの際の公平性の担保に苦慮している。
団体活動等を通して感じる社会問題・地域問題・危機	・少子化と高齢化がますます進んでいるため、既存の地域活動を維持することが年々難しくなっている印象がある。地域の魅力現象や災害時等の対応に不足が生じるのではと心配である。

【17】七次台中学校 PTA

弱み・欠点・不足	・活動量が重たくない反面、積極的な参加スタンスよりも、受け身的な協力スタンスが中心
団体活動等を通して感じる社会問題・地域問題・危機	・災害時、高校生以上は市内にいない可能性も高く、また小学生以下は保護の対象となるので、地域を支えるにあたって中学生の役割が重要となる。中学生保護者として出来うるバックアップを一緒に考えていけたらと思う。

【18】清水口小おやじの会（清水口小学校 PTA おやじの会）

弱み・欠点・不足	・運営が古参・OB メンバー中心に偏らないような体制の構築が課題
団体活動等を通して感じる社会問題・地域問題・危機	・子供が多い地区に自治会がなく、現役子育て世代を地域活動に十分取り込めなくなっている部分を、まち協という枠組みが解消できればと思います。

【19】清水口つながり協力委員会

弱み・欠点・不足	・そもそも夏まつりの運営実施における有志の団体として発足しており、収入源の想定はない。
団体活動等を通して感じる社会問題・地域問題・危機	・人口減少による清小学校区の拡大において自治会活動は重要と考えるが、高齢化などによって自治会活動が希薄となっている。 ・地域としてのまとまりは重要だが、地域の特性も違うことから地域に見合った地域活動が重要だと考える。

【20】西白井複合センター

弱み・欠点・不足	・事業の参加者や来館者について、小学生、高齢者がほとんどのため中間層にも利用してほしい。 ・交通の便が良い立地条件にある。交通の便が良いところに施設がある。
団体活動等を通して感じる社会問題・地域問題・危機	・高齢化が進み、利用者が減っている。

【21】（一社）まどかこどもレグル

弱み・欠点・不足	・地域活動をおこなっている方との繋がりが不足している 。 ・人手不足（協力者・ボランティア募集をおこなえていない)。
団体活動等を通して感じる社会問題・地域問題・危機	・不登校、子どもの居場所の不足、体験の不足 ・社会的孤立（子育て、高齢）

【22】（同）NIS

弱み・欠点・不足	・地域情報紙や新聞配達など、Push 型の情報媒体を持っている一方で、紙媒体による情報発信は制作費、印刷費、配布費などの費用負担が大きい。 ・地域に必要な情報を継続的に届けるには、自社だけでは限界があり、関係団体との連携や持続可能な仕組みづくりが課題 ・地域の困りごとを把握する機会は多いが、すべてを自社だけで解決することは難しい。
団体活動等を通して感じる社会問題・地域問題・危機	・SNS やホームページなど、探せば見つかる Pull 型の情報は増えている一方で、必要な人に自然に届く Push 型の情報伝達が不足している。 ・支援制度、地域活動、イベント、相談先などがあっても、本人が探しに行かなければ届かず、情報格差が生じやすい。 ・情報が届かないことは、生活上の困りごとの見えにくさ、地域活動への参加不足、担い手不足にもつながっている。 ・紙媒体、デジタル、口コミ、団体間連携を組み合わせ、地域全体で情報を届ける仕組みが必要である。

【23】梨の実ひろば

弱み・欠点・不足	・スタッフの高齢化・人数不足
団体活動等を通して感じる社会問題・地域問題・危機	・高齢者へのちょっとした困り事対応 ・高齢者共助の担い手不足

※各団体代表者の記述をそのまま記載しています。

３．清水口小学校区まちづくりの将来像

私たちの清水口小学校区には、清水口地区、根地区、けやき台地区に 9000 人以上が暮らしています。

これからの将来を考えたときに、これまで住民の中心であった自治会の枠組みを越えてすべての地域団体・関係住民が協力して、深刻化する地域課題に対応するべく、すべての住民がつながり、好ましい環境は維持し、これから求めていく環境は行政と共に改善に取り組む「まちづくり協議会」を立ち上げました。

また昨年暮れに清水口小学校区の今をどう思っているか、中学生以上の 800 人を対象にアンケートを実施しました。そこから見えてきた地域住民の想いを踏まえ、令和８年の５月にまちづくり協議会設立準備会委員から将来像を募集しました。

清水口小学校区には、自然の豊かさを感じられる公園・緑道・白鳥などの飛来する池があり、人々が集う憩いの場となっています。そして、夏まつりなどの地域の催し、そのにぎわいを通じて、挨拶が交わされ対話が生まれ、対話から関わりが生まれ、関わりから様々なつながりが生まれています。

このようなつながりが、防災・防犯・子育て支援・高齢者の見守りなどの活動を支え、住みやすい地域、安心な街を育んでいくものと思います。

このような私たちの街への想いや将来への願いを込め、ここに清水口小学校区のまちづくり将来像を掲げます。

自然とにぎわいが育む、安心な街

「街」・・・至るところにある人々のつながり(集まり)を表します

令和 8 年7月5日に開催された設立準備会において、私たちが目指す地域の将来像（姿）について思いを集め、決定しました。

４．取り組み分野、事業目標、事業名、実施内容など

[分野別 ３カ年（令和８年度～令和 10 年度）事業計画・予算計画]

①企画

テーマ（分野）	目標（基本方針）	取り組み（事業）名	取り組み（事業）内容	実施年度（令和8～10年度）		
				8	9	10
企画	にぎわいを生み出す	実行委員会の立ち上げ、企画支援	実行委員会方式の仕組みの検討（募集、審議等）	●		
				0		
			実行委員会の事業への支援		●	●
					100	100
		清水口地区夏まつり	実施主体の検討	●		
				0		
			検討結果の実行		●	●
					400	400
		市民交通システム	体験乗車への参加、添乗実施内容の検討	●		
				0		
			導入の検討		●	●
					0	0
		まちピカ	まちピカ大作戦の実施	●	●	●
				30	50	50
		他グループ、自治会、地域活動団体との連携・協力	清水口小学校区地区社会福祉協議会やPTA、学校（コミュニティスクール）などとの連携	●	●	●
				30	80	90

上段●は実施年度　下段は予算額（千円）

②総務・広報

テーマ（分野）	目標（基本方針）	取り組み（事業）名	取り組み（事業）内容	実施年度（令和8～10年度）		
				8	9	10
総務広報	（広報）地域に必要な情報共有と活用 （総務）全体最適の構築・人材開発と交流活性化	紙媒体の情報発信	学区内各世帯に広報紙『みらいず』の発行、配布 （見込み配布数 4,000 部）	●	●	●
				80	160	160
		ネット媒体の情報発信	複数の SNS ツールで、住民や関係者、まち協委員などへ必要な情報の提供	●	●	●
				0	0	0
		イベント参加	学区内外のイベントにおける PR 活動	●	●	●
				12	7	7
		しみ com.縁結び	学区内の住民と活動団体および関係機関の交流の場を創出	●	●	●
				30	130	150
		しみ com.仲間バンク	学区内に在る人材・活動団体のプロフィールの集約・管理・活用	●	●	●
		しみ com.情報バンク	学区内団体の会議議事録集約 イベント及び人材募集などの周知事項の管理	●	●	●
				20	20	20

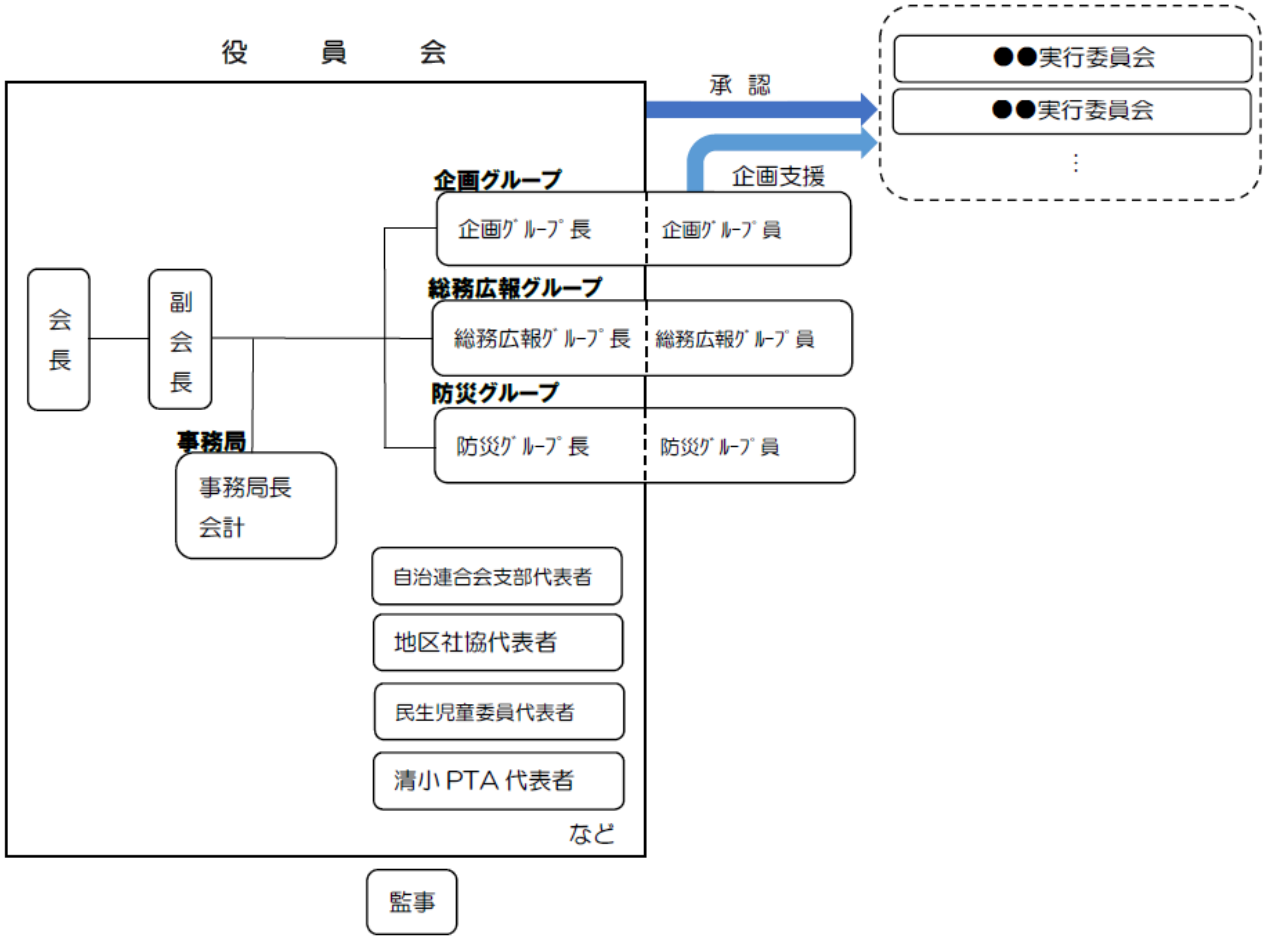
上段●は実施年度　下段は予算額（千円）

③防災

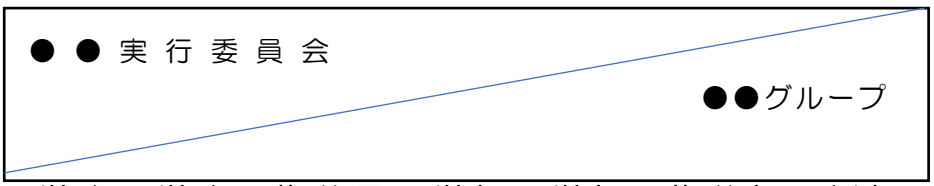
テーマ（分野）	目標（基本方針）	取り組み（事業）名	取り組み（事業）内容	実施年度（令和8～10年度）		
				8	9	10
防災	地域の防災力向上	自助力・共助力の向上	地域住民向け防災マニュアルの作成		●	●
					20	20
		防災情報の共有	ネットワークづくり	●	●	
				20	20	
			防災講話の開催		●	●
					30	60
		防災マップの作成	井戸マップの作成	●	●	●
				0	20	20
		発災時の組織の立ち上げ	発災時の初動体制の整備	●	●	
				20	20	
		避難所運営力の向上	HUG の実施		●	
					30	
			避難所の設置訓練	●	●	●
				50	50	50

上段●は実施年度　下段は予算額（千円）

5．清水口小学校区まちづくり協議会組織図



事　業　実　施　の　イ　メ　ー　ジ



単発⇒単発×複数回⇒単年⇒単年×複数年⇒例年

◆グループで実施する事業⇒まちづくり計画に掲載
◆実行委員会で実施する事業⇒都度、役員会で承認

（参考資料）

清水口小学校区まちづくり協議会設立までの歩み

①設立準備会の立ち上げからまちづくり協議会設立までの取り組み

No	時期	内容・目的など
１	令和７年4月6日（日）	１　設立準備会の役員の選出方法について ２　清水口小学校区まちづくり協議会設立準備会 参加予定者あいさつ ３　準備会規約の決定 ４　今後の予定について
２	令和7年5月１１日（日）	●第１回設立準備会 【主な内容】 １　参加予定者あいさつ ２　設立準備会の役員の決定 ３　取組内容の検討
３	令和7年6月1日（日）	●第2回設立準備会 【主な内容】 １　支援職員紹介 ２　設立準備会の今後の進め方について
４	令和7年9月7日（日）	●第3回設立準備会 【主な内容】 １　参加枠拡大の検討 ２　小学校区まちづくり計画について ３　今後のスケジュール決定
５	令和7年１１月2日（日）	●第４回設立準備会清水口小学校区みんなでまちづくりセミナー 【主な内容】 １　まちづくりアンケート調査の決定 ２　講演　これからのまちづくりと地域連携 ～まちづくり協議会の可能性～ 千葉大学大学院社会科学研究院教授　関谷　昇さん
６	令和8年1月１８日（日）	●第５回設立準備会清水口小学校区ワークショップ 【主な内容】 １　まちづくりアンケート調査結果の報告 ２　事例紹介・清水口小学校区まちづくりの提案 ３　ワークショップ　みんなが主役のまちづくり 自分のアクションを紹介してみよう みんなのアクションを見てみよう アクション同士のコラボを考えてみよう NPO 法人 urban design partners balloon 代表　鈴木　亮平さん

7	令和８年３月１日	●第６回設立準備会 【主な内容】 １　まちづくりアンケート調査の報告について ２　セミナー及びワークショップの振り返りについて ３　設立準備会のスケジュールについて
8	令和８年５月１０日（日）	●第７回設立準備会 【主な内容】 １　設立準備会における取組の振り返り ２　組織体制について ３　拠点について ４　目指す地域の将来像の案募集について
9	令和８年７月５日（日）	●第８回設立準備会 【主な内容】 １　目指す地域の将来像の絞り込みについて ２　今後の日程について ３　清水口小学校区まちづくり協議会の規約（案）について ４　清水口小学校区まちづくり協議会の計画作成について
10	令和８年９月６日（日）	●第９回設立準備会 【主な内容】 １　拠点について ２　清水口小学校区まちづくり協議会の規約（案）について ３　役員選出について ４　清水口小学校区まちづくり協議会のまちづくり計画について
11	令和８年１０月４日（日）	●第１０回設立準備会 【主な内容】 １　役員（案）について ２　まちづくり計画（案）について ３　設立総会の周知について

②清水口小学校区まちづくり協議会設立準備会委員

所属団体	氏名
千草自治会	山田　正広
清水口第三住宅管理組合コミュニティ委員会	五十嵐　八千代
清水口第三住宅管理組合コミュニティ委員会	赤堀　誠
清水口第三住宅管理組合コミュニティ委員会	黒田　暁子
清水口第三住宅管理組合コミュニティ委員会	野村　和樹
清水口第一地区自治会	伊藤　和英
清水口第四住宅自治会	古川　拓
清水口第四住宅自治会	佐々木　信一
清水口団地自治会	山田　有司
清水口第二分譲住宅自治会	西改　克彦
清水口第二分譲住宅自治会	長尾　将人
清水口八幡自治会	木村　典子
清水口八幡自治会	遊佐　始男
清水口３丁目自治会	小山田　祐介
清水口３丁目自治会	鈴木　幸恵
アーベイン西白井自治会	中野　一徳
アーベイン西白井自治会	春石　洋介
プラザ西白井１番街団地管理組合	内山　賢一
プラザ西白井１番街団地管理組合	岡田　眞樹男
ライフブロード西白井自治会	横田　知之
ライフブロード西白井自治会	遠藤　久
エクセレントタウン自治会	渡辺　真巨
さつき台町会	田中　英樹
民生委員、清水口小学校区地区社会福祉協議会推進員	田中　美貴子
民生委員、清水口小学校区地区社会福祉協議会推進員	髙地　徹郎
清水口小学校校長	大友　桂
清水口小学校教頭（～令和７年度）	大須賀　純
清水口小学校教頭（令和８年度～）	松原　直矢
西白井複合センターセンター長	池田　清美
青少年相談員	今井　美穂
清小おやじの会	木村　雄二
清小おやじの会	亀川　香
清小おやじの会	陣内　睦範
清水口小学校ＰＴＡ	山田　英輔
七次台中学校ＰＴＡ	中野　七生

㈠社)まどかこどもレグル	嶋本　祐子
清水口つながり協力委員会	山田　次郎
㈲)NIS CEO	能登　雅彦
	飯村　海児
	久野　芙美佳
	近藤　博子
	寺園　直美
	林　美佐季
	平田　新子
	細山田　直誠
	前田　綾音
	前田　勇也
	濱野　宏
	小松　茂樹
	種村　達也
	林　雅大
	山田　大

■清水口小学校区まちづくり支援チーム（設立総会時）

番号	所属部署	役割	氏名
1	福祉部　社会福祉課長	リーダー	内藤　篤司
2	福祉部　高齢者福祉課　係長	サブリーダー	中原　葉子
3	総務部　人事課　主事	チーム員	時田　莉奈
4	健康こども部　健康課　保健師	チーム員	井上　星奈

■市民活動支援課（設立総会時）

番号	担当	役職	氏名
1		課長	元田　和寿
2	清水口小学校区単位のまちづくり　主担当	課長補佐	安岡　紹子
3	清水口小学校区単位のまちづくり　副担当	主任保健師	栗原　奈津子
4	清水口小学校区単位のまちづくり　副担当	主事	梅沢　航大